



1301 6年「葉に届いた水は」

- 話し合いがきちんとできました。葉の面積が広いのは蒸散するためなんだと知りました。
- 気孔を顕微鏡で見たとき、思っていたよりすきまがなくてびっくりしました。
- 葉に届いた水はどうなるかで、みんな具体的な理由を言っていてすごかったです。
- 今日は予想だけでなく、理由まで書けました。次は発表もしたいです。
- 顕微鏡で見たとき、人のヒフみたいで気持ち悪かったです。
- まとめノートは8点ぐらい取りたいです。予想もかけました。
- 予想は「葉に水はたまったまま」だったけど、「葉から水が出て行く」でびっくり。



1302 5年「理科室の石」7/9

雨がが続くこの頃。昼休みに5年生3人が理科室に来ました。

「どうしましたか?」「遊びにきました。」

整理棚の長さ50cmくらいの黒いすべすべした石を見つけては

「先生、これ隕石ですか?」

「それは銅山石です。銅をとった後のかすです。」

コレクションの一部を見せると

「これはサヌカイト。」「どこで採れますか?」「香川県です。」

石と石をぶつけて音を聞いて・・・

「カンカン音がします!」「カンカン石とも言います。」

「磁石でひっつくかな?」「磁石でひっつくのは鉄ですね?」

これは磁石にひっつきませんでした。調べる智慧がいいね!

川之江で採取したイノセラムスの化石も見せると

「これは何の化石ですか?」「貝のカキ化石です。」

化石と化石をぶつけるので、「それはダメ!」化石が壊れます。

3人中2人は石の話になると顔つきが変わります。とてもいい顔です。

土居の関川の河原は、いろんな種類の石が拾えることで世界的に有名な場所です。ここで拾えるエクロジャイは世界で3か所しか採れません。

サヌカイト



イノセラムスの化石



土居の暁雨(ぎょうう)館で石の展覧会「愛石のススメ展」が7月9日から

8月4日(日)には石の鑑定も(値段の鑑定はありません)。



1303 4年「班で協力して美しいべっこうあめを作る」7/2

- 少しだけ黄色いのが残ってしまったけど、今度は透き通ったきれいなものを作りたいです。
- ちょっと黄色が一番おいしかったです。
- 作っていたら外側より中側の方が早くこげて超えていたので次は外側のさとうの量を多くして中側の砂糖の量を少なくします。
- ★ よけいに焦げますよ。
- 砂糖がちょっと残った時もあったけど、前よりはきれいにうまくできました。
- 最初はまるくてきれいなあめができました。どんどんこげが増えていきました。金網の真ん中で焼いていることが原因だと分かりました。次は焼き方を調べて焼きたいです。
- いつもより班で協力して作れたので、これからも続けたいです。美しいべっこうあめに近いべっこうあめを作れました。また挑戦したいです。
- ★ 「少量をゆっくり溶かす」がコツです。「欲張ったら失敗する」は5年生の古味さんの言葉。



1304 3年「班で協力してべっこうあめを作る」7/3

- 初めてべっこうあめを、みんなで協力してできました。べっこうあめの作り方はかんたんでした。ちょっとこげたけど、すごくおいしかったです。家で家族と食べたいです。
- さとうの量は少なめということはわかりました。今日は二つしか作れなかったのですが、今度は二つ以上作りたいです。
- 2つ作って2つとも成功。家で作るきかいがあったら、お姉ちゃんと作りたいです。上西さん
- べっこうあめを2個作れました。キャラメル味がしました。
- 作ったことはなかったけど、みんなに「わーすごい上手」と言われてうれしかったです。作り方が分かったので、家でも作りたいです。
- 作ったことがなかったので、作れてよかったです。最後に成功して食べれました。真鍋さん
- 最初はこわかったけど、一個でも作れてよかったです。
- 失敗しないあめが一個あったので、また班でやってみたいです。
- ★ 3年生は初めてなので「作り」がめあてです。4年生は経験者なので、「美しい」が追加です。「班で仲良く楽しく」は全学年共通です。



★お知らせ「ペルセウス座流星群2019」

11～13日。8月13日の未明、月が沈んだ後から薄明が始まる前の1時間程度は、1時間あたり30個程度の可能性あります。天気がよければ、ハズレのない流星群です。

